

京都の伝統的工芸品産業

京友禅京小紋生産量 調査報告書

令和2年度分

(自 令和1年12月1日 ~ 至 令和2年11月30日)

京友禅協同組合連合会

ま え が き

令和1年12月から令和2年11月までの1年間における令和2年度分京友禅（京小紋を含む）生産量について調査を実施し、このほどその結果を取りまとめ、発表する運びとなりました。

この調査は、統計の継続的利用を考慮して、基本的にはこれまでと同様の方法で実施しました。その結果、令和2年度分の総生産量は275,521反で前年度比26.0%の減少となりました。このような大幅な減少は、原油価格高騰の影響を受けた平成19年度以来であり、京友禅業界のおかれている環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で、以前にもまして大変厳しい状況となりました。

令和3年2月に公表された内閣府の月例経済報告によると、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる。先行きについては、緊急事態宣言の解除後も感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、内外の感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。また、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。」とされています。

一方、近年、アジアを中心とする外国人観光客の入国者数は増加し、我が国の文化に触れたり体験する機会が増え、わが国の「和」文化が世界的に注目されています。「和」文化の象徴的な存在である“きもの”についても、外国人観光客や日本人観光客が“きもの”を着て観光する場面も見られますが、きもの消費需要は依然として低迷が続き、拡大する兆しが見えない状況が続いています。

今後、当連合会としては、京友禅産地のおかれている厳しい状況を認識したうえで、行政、和装業界等との連携をさらに強化し、2021年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを好機と捉え、和装需要の創出や新商品の開拓等に取り組んで参りたいと存じます。

この調査の実施にあたり、ご協力いただいた関係各位に深く謝意を表しますとともに、この調査結果をご活用いただき、京友禅の振興のために一層のご支援、お力添えを賜りますようお願いいたします。

令和3年3月

京友禅協同組合連合会
理事長 木村 泰士

目 次

○ 調査要領	3
○ 平成30年度分 京友禅京小紋生産量調査結果の概要	
1 総生産量について	4
2 従事者数規模別の生産数量	4
3 仕入染、詔染の流通形態別の生産数量	6
4 染色加工技術別の生産数量	6
5 素材別の生産数量	7
6 品目別の生産数量	7
7 指定伝統的工芸品「京友禅」、「京小紋」別の生産数量	9
8 染帯の生産数量	9
9 むすび	9

調査要領

1. 調査対象期間

令和1年12月1日から令和2年11月30日までの1ヵ年間

2. 調査対象の事業所

(仕入染) 京都友禅協同組合	47事業所
京都誂友禅工業協同組合	18 //
京都工芸染匠協同組合	32 //
京都手描友禅協同組合	13 //
京都引染工業協同組合	4 //
計	114 //
(誂染) 京都誂友禅工業協同組合	20 //
合計	134 //

(註) 京都誂友禅工業協同組合については、仕入染・誂染の双方を行なう事業所があるため事業所数は重複している。

3. 調査方法

対象組合を通じて、各組合の組合員事業所へ調査表を配布し、令和2年12月25日までに各所属組合へ提出を求め、組合は調査表の記載内容について点検・整理を行い、これを集計して令和3年1月29日までに連合会へ提出し、さらに連合会において点検、整理を実施して集計・分析を行った。

調査の内容は

- (1) 仕入染・誂染の流通形態別
- (2) 型染、手描染、ろうけつ染、機械捺染・インクジェットの染色加工技術別
- (3) 正絹、合化繊の素材別
- (4) 着尺、羽尺、振袖、訪問着などの品目別
- (5) 京友禅、京小紋の分類別
- (6) 各事業所の従業者規模別の生産数

4. 調査結果のまとめ

調査表の集計及び調査結果の分析は、本連合会事務局で行った。

令和2年度分 京友禅京小紋生産量調査結果の概要

1. 総生産量について

令和2年度における京友禅（京小紋を含む。以下同じ）の総生産量は、統計表の表-1のとおり、275,521反で、前年度（1年度）の372,401反に対して74.0%となり、前年度比で26.0%の減少となった。昭和46年度の16,524,684反をピークに、その後、毎年度減少（平成30年度を除く）を続けている。

10年前の平成22年度を100とした場合、令和2年度は53.8%とほぼ半減となっており、特に、対前年度比較においては、約4分の3という大きな落ち込みとなった。京友禅業界のおかれている環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で、以前にも増して大変厳しい状況となった。

統計表の表-1から染色加工技術別にみて前年度と比較すると、型染が53,580反で78.7%、手描染が29,811反で59.8%、ろうけつ染が666反で55.0%、機械捺染が135,119反で67.7%、インクジェットが56,345反で104.9%となっている。令和2年度は機械捺染が64,498反、手描染が20,032反、型染が14,461反、ろうけつ染が545反それぞれ減少したが、その一方で、インクジェットのみが2,656反増加した。

京友禅生産量の推移

(単位：%)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
平成22年度を100とする趨勢	93.3	87.2	83.7	82.5	80.7
各年度の前年度対比の増減率	△6.7	△6.5	△4.1	△1.4	△2.1

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
平成22年度を100とする趨勢	73.3	71.1	75.9	72.7	53.8
各年度の前年度対比の増減率	△9.2	△3.0	6.8	△4.2	△26.0

2. 従事者数規模別の生産数量

京友禅業界の染色加工技術は大きく5分類され、さらにその生産加工は、多岐にわたる専門分業形態により行なわれている。調査対象となったこれら事業所について、従事者の規模別に生産量をみると次のとおりである。

まず、事業所について、従事者の規模別にその分布状況を見ると、1～3人

が58.2%、6～10人が18.7%、4～5人が10.4%、11～15人が8.2%の順となっている。10人以下の事業所は全体の87.3%を占めており、小規模零細な事業所で生産加工が行われている。

また、規模別に構成比を前年度と比較すると、ウェイトが増加したのは1～3人が53.4%から58.2%、6～10人が16.9%から18.7%、11～15人が7.6%から8.2%となり、一方、減少したのは4～5人が12.7%から10.4%、16～20人が5.1%から1.5%、21～30人が3.4%から3.0%、31～40人が0.8%から0.0%となり、31人を超える事業所がなくなっている。

次に、1事業所当りの平均生産量をみると、2,056反と前年度の3,156反と比べ65.1%と約3分の2に減少している。これを事業所従事者の規模別に生産量をみると、16～20人が10,645反と最も多く、次いで21～30人が10,015反、11～15人が3,990反、6～10人が3,807反の順となっている。

また、従事者1人当りの平均生産量をみると、412反と前年度比76.4%となっている。これを規模別に1人当りの平均生産量をみると、6～10人が626反と最も多く、次いで6～10人が517反、1～3人が447反の順となっており、規模別生産量の構成比では、6～10人の事業所が全生産量の34.5%と最も高くなっている。

従事者数規模別の生産数量

(単位：反)

区 分	1～3人	4～5人	6～10人	11～15人	16～20人
規模別企業数	78	14	25	11	2
同上構成比	58.2%	10.4%	18.7%	8.2%	1.5%
1企業平均生産量	792	955	3,807	3,990	10,645
平均1人当り生産量	447	212	517	287	626
規模別生産量構成比	22.4%	4.9%	34.5%	15.9%	7.7%

区 分	21～30人	31～40人	41～50人	51～人	計
規模別企業数	4	0	0	0	134
同上構成比	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
1企業平均生産量	10,015	0	0	0	2,056
平均1人当り生産量	413	0	0	0	412
規模別生産量構成比	14.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

3. 仕入染、詔染の流通形態別の生産数量

統計表の表－2及び表－3から仕入染、詔染について、流通形態別に生産数量をみると、仕入染は273,769反で前年度比74.0%に、詔染は1,752反で前年度比65.3%にそれぞれ減少しており、詔染の減少幅が大きくなっている。

また、10年前の平成22年度を100として、流通形態別に生産数量を生産加工技術別にみると次表のとおりとなっている。仕入染では、型染、手描染が、また詔染では機械捺染、型染、ろうけつ染が、それぞれ大きく落ち込んでいるが、仕入染のインクジェットのみが大幅に伸びている。

仕入染、詔染の流通形態別の生産量 (単位：%)

区 分	型染	手描染	ろうけつ染	機械捺染	インクジェット	合計
仕 入 染	27.4	37.7	80.5	67.4	184.8	54.5
詔 染	13.0	75.7	33.0	10.8	0.0	17.1

平成22年度を100.0とした比率

4. 染色加工技術別の生産数量

統計表の表－4から染色加工技術別に型染、手描染（ろうけつ染を含む）、機械捺染及びインクジェットの生産数量をみると、型染が53,580反、手描染が30,477反、機械捺染が135,119反、インクジェットが56,345反となっている。

全生産数量に占める割合で見ると、機械捺染が49.0%（前年度53.6%）と最も多く、次いでインクジェットが20.5%（前年度14.4%）と第2位に上がり、型染が19.4%（前年度18.3%）、手描染が11.1%（前年度13.7%）となっている。

次に、生産量を前年度比で比較すると、手描染59.7%、機械捺染が67.7%、型染が78.7%と減少したが、インクジェットのみが104.9%の増加となっている。

また、生産量指数の趨勢について、平成22年度を100として令和2年度をみると、型染が27.0%に、手描染が38.5%大きく減少した。機械捺染は、81.6となり、約2割の減少となっている。

染色加工技術別の生産数量指数趨勢 (単位：%)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
型 染	82.5	75.2	62.4	61.4	55.1
手 描 染	79.0	88.0	100.4	108.4	101.5
機 械 捺 染	107.3	97.1	96.0	91.6	95.4

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
型 染	50.6	42.3	40.2	34.3	27.0
手 描 染	83.9	89.3	75.1	64.6	38.5
機 械 捺 染	88.9	89.4	106.5	107.9	81.6

平成22年度を100.0とした比率（平成19年度から機械捺染にはインクジェットを含む）

5. 素材別の生産数量

統計表の表－5から染色素材である正絹、合化繊について、それぞれの生産数量をみると、正絹が211,078反（前年度280,147反）、合化繊は64,443反（前年度92,254反）となっている。

これを生産数量に占める割合でみると、正絹は76.6%（前年度75.2%）、合化繊は23.4%（前年度24.8%）となっており、構成比は、わずかに正絹が増加し合化繊が減少している。

次に、生産量を前年度比で比較すると、正絹は75.3%、合化繊は69.9%に減少し、合化繊の減少率が大きくなっている。

また、生産量の趨勢について、平成22年度を100として令和2年度をみると、正絹は半減する一方、合化繊は減少傾向にあるものの、ほぼ横ばいを保っていたが、令和2年度は大きく落ち込んで3分の2の水準となっている。

素材別の生産数量指数趨勢

（単位：%）

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
正 絹	92.4	85.0	81.8	81.5	78.4
合 化 繊	97.0	96.1	91.2	86.3	90.4

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
正 絹	68.3	64.5	69.2	68.3	51.5
合 化 繊	93.6	98.0	103.0	90.5	63.2

平成22年度を100.0とした比率

6. 品目別の生産数量

統計表の表－6から品目別に生産数量を見ると、着尺が100,836反と、全生産量の36.6%を占め、次いで振抽が71,325反、25.9%、長襦袢が42,913反、15.6%、肩裏が15,513反、5.6%、染帯が8,164点、3.0%、訪問着が7,534反、2.7%、つけさげが5,293反、1.9%の順となっている。

次に、生産量を前年度比で比較すると、減少幅の大きい順に、留袖が28.4%

(△2,507反)、つけさげが60.2% (△3,494反)、訪問着が63.6% (△4,317反)、長襦袢が67.7% (△20,458反)、着尺が69.6% (△44,110反) などとなっている。一方、振袖は107.1% (+4,709反) と増加している。

品目別に構成比を前年度と比較すると、振袖が、17.9%から25.9%に伸びているのが注目される。

品目別の生産数量構成比 (単位：%)

区 分	着 尺	つ け さ げ	羽 尺	染 帯	四ツ身 一ツ身	四ツ身 一ツ身 絵 羽	長襦袢
平成22年度	45.2	2.2	0.2		1.5	1.7	12.2
平成23年度	46.5	1.9	0.2		1.2	2.3	14.1
平成24年度	44.3	2.9	0.3		2.2	2.1	13.0
平成25年度	43.8	2.9	0.4		2.1	1.1	14.4
平成26年度	44.8	2.4	0.1		1.1	1.4	14.7
平成27年度	42.2	1.9	0.1		1.6	0.9	16.5
平成28年度	43.9	1.9	1.7		1.4	1.3	11.4
平成29年度	46.0	1.5	1.3		1.3	1.3	10.2
平成30年度	41.7	2.2	1.0	2.8	1.2	1.0	14.9
令和1年度	38.9	2.4	1.0	2.5	1.2	1.1	17.0
令和2年度	36.6	1.9	0.9	3.0	1.6	1.0	15.6

区 分	肩裏	訪問着	振 袖	留 袖	熨斗目	その他	計
平成22年度	3.3	7.5	19.3	2.6	0.3	4.0	100.0
平成23年度	3.0	5.8	18.9	2.1	0.4	3.6	100.0
平成24年度	3.4	6.1	19.3	2.3	0.6	3.5	100.0
平成25年度	3.2	8.4	19.3	1.9	0.6	1.9	100.0
平成26年度	4.2	6.8	19.4	1.8	0.6	2.7	100.0
平成27年度	5.1	5.7	19.8	2.2	0.6	3.4	100.0
平成28年度	4.1	6.1	22.0	1.6	0.7	3.9	100.0
平成29年度	3.5	5.5	21.2	1.5	0.5	6.2	100.0
平成30年度	4.4	3.8	17.8	1.2	0.4	7.6	100.0
令和1年度	6.6	3.2	17.9	0.9	0.5	6.8	100.0
令和2年度	5.6	2.7	25.9	0.4	0.6	4.2	100.0

平成30年度から染帯を含めたため、過年度比較は単純にできない。

7. 指定伝統的工芸品「京友禅」、「京小紋」別の生産数量

経済産業大臣指定伝統的工芸品としての指定技法区分を基準とした「京友禅」、「京小紋」のそれぞれの範囲に入るものに区分した生産数量を統計表の表－1でみると、「京友禅（型染、手描染、ろうけつ染）」は75,200反、「京小紋」は872反となっており、それぞれの生産数量に占める割合は、京友禅は27.4%（前年度28.6%）、京小紋は100.0%（前年度100.0%）となっている。

また、「京友禅」、「京小紋」合わせた生産量は76,072反で、総生産数量に占める割合は27.6%（前年度29.8%）となっており、前年度と比べると2.2ポイント低下している。

8. 染帯の生産数量

統計表の表－1から染帯の生産数量をみると、8,164点で、前年度（9,455点）と比べると86.3%となっている。

これを染色加工技術別にみると、型染が4,884点と全生産量の59.8%、手描染が2,734点で33.5%、ろうけつ染が261点で3.2%、機械捺染が152点で1.9%、インクジェットが133点で1.6%となっている。

また素材別でみると、インクジェットの合化繊72点以外は、すべてが正絹となっている。

染帯の生産数量

区 分		型 染	手 描 染	ろうけつ 染	機械捺染	インクジ ェット	計
平成 29年度	生産数(点)	8,939	3,808	200	203	158	13,308
	構成比(%)	67.2	28.6	1.5	1.5	1.2	100.0
平成 30年度	生産数(点)	5,673	4,688	239	22	75	10,697
	構成比(%)	53.0	43.8	2.2	0.2	0.7	100.0
令和 1年	生産数(点)	5,172	3,794	436	0	53	9,455
	構成比(%)	54.7	40.1	4.6	0.0	0.6	100.0
令和 2年度	生産数(点)	4,884	2,734	261	152	133	8,164
	構成比(%)	59.8	33.5	3.2	1.9	1.6	100.0

9. むすび

令和2年度分の調査結果は、前述のごとく総生産数量は275,521反となり、前年度比で74.0%となった。対前年度比でこれほどの落ち込みは、平成19年度分の調査結果で75.3%に減少して以来の大きな落ち込みである。長

期的な需要減少の中、新型コロナウイルス感染症の拡大による社会経済活動が大変大きな影響を受けたことが強く影響したものと考えられる。

対前年度比を染色加工技術別で見ると、手描が59.7%と約6割に大きく落ち込むとともに、生産数の多い機械捺染が67.7%と約3分の2に、また型染も78.7%と約8割に減少している。品目別では振袖が107.1%と伸びたほかは、生産量の最も多い着尺が69.6%、長襦袢が67.7%、訪問着が63.6%とほぼ3分の2に減少するなどすべての品目（生産量が極端に少ない小袖は除く。）が減少している。

京友禅業界は小幅染色の委託加工が中心であることから、生産加工数量の減少は、直ちに売上額（工賃収入）の減少に直結するものである。生産量が減少する状況は、個々の事業所の経営を圧迫し、産地の活性化を阻害する要因となっている。

こうしたことを踏まえ、行政や業界関係者等と連携を図りながら、需要開拓や意匠開発、京友禅ブランド対策の充実はもとより、生産基盤の整備や後継者育成等事業者の支援対策を推進していくとともに、行政のコロナ社会対応の支援施策を積極的に活用していくこととしたい。

統計表の目次

令和2年度分京友禅総生産数量表	[1]
(技法別、素材別、品目別)	
同 仕入染生産数量表	[2]
(技法別、素材別、品目別)	
同 詔染生産数量表	[3]
(技法別、素材別、品目別)	
年度別染色加工技術別生産数量表	[4]
年度別素材別生産数量表	[5]
年度別品目別生産数量表	[6]

令和2年度分 京友禅総生産量表

(表-1)

(単位 反)

区分	型染		手描染		ろうけつ染		機械捺染		インクジェット		合計
	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	本絹	合化繊	
着つけ	12,697	1,168	4,392		254		32,108	50,133	66	10	100,828
羽	808		4,383	80	22						5,293
羽	137		2,235				48				2,420
染帯	4,884		2,734		261		152		61	72	8,164
四ツ身、一ツ身	136	4,000	312							45	4,493
四ツ身、一ツ身絵羽	835	700	213						253	801	2,802
長襦袢	1,461	875	2,414	120			37,920		123		42,913
肩裏	186		781				14,530		16		15,513
絵羽織	106		54							297	457
訪問着	2,261		3,729	20	128		159		316	921	7,534
振袖	18,847	104	819		1				49,003	2,551	71,325
小袖			4								4
打掛			13						83		96
留袖	689		291							12	992
熨斗目	1,211		276						67		1,554
ふとん地											
和装小物	229	362	5,243				4		32	42	5,912
身辺細貨地	5		313								318
その他の	595	556	1,241				65			1,574	4,031
計	45,087	7,765	29,447	220	666		84,986	50,133	50,020	6,325	274,649
小紋着尺地	8										8
小紋羽織地											
その他の小紋	720		144								864
計	728		144								872
総合計	53,580		29,811		666		135,119		56,345		275,521

仕入染総生産量表

(表-2)

(単位 反)

区分	型 染		手 描 染		ろ う け つ 染		機 械 捺 染		イ ン ク ジ ャ ッ ト		合 計
	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	本 絹	合 化 織	
着 尺	12,533	1,168	4,378		254		31,682	50,133	66	10	100,224
つ け さ 浮	808		4,371	80	22						5,281
羽 尺	137		2,234				48				2,419
染 帯	4,871		2,674		244		152		61	72	8,074
四 ツ 身、一 ツ 身	136	4,000	312							45	4,493
四 ツ 身、一 ツ 身 絵 羽	835	700	210						253	801	2,799
長 襦 袢	1,461	875	2,414	120			37,920		123		42,913
肩 裏	186		781				14,530		16		15,513
絵 羽 織	106		54							297	457
訪 問 着	2,237		3,619	20	112		159		316	921	7,384
振 袖	18,847	104	813		1				49,003	2,551	71,319
小 袖			4								4
打 掛			12						83		95
留 袖	689		288							12	989
熨 斗 目	1,211		276						67		1,554
ふ と ん 地											
和 装 小 物	229	362	5,048				4		32	42	5,717
身 辺 細 貨 地	5		300								305
そ の 他	185	556	1,194							1,574	3,509
計	44,476	7,765	28,982	220	633		84,495	50,133	50,020	6,325	273,049
小 紋 着 尺 地											
小 紋 羽 織 地											
そ の 他 小 紋	720										720
計	720										720
総 合 計	52,961		29,202		633		134,628		56,345		273,769

詠染總生産量表

(表-3)

(單位 反)

区分	型染		手描染		ろうけつ染		機械捺染		インクジェット		合計
	本絹	合化織	本絹	合化織	本絹	合化織	本絹	合化織	本絹	合化織	
着尺	164		14				426				604
つけさげ尺			12								12
羽尺			1								1
染帯	13		60		17						90
四ツ身、一ツ身											
四ツ身、一ツ身絵羽			3								3
長襦袢											
肩裏											
絵羽織											
訪問着	24		110		16						150
振袖			6								6
小袖											
打掛			1								1
留袖			3								3
熨斗目											
ふとん地											
和装小物			195								195
身辺細貨地			13								13
その他の	410		47				65				522
計	611		465		33		491				1,600
小紋着尺地	8										8
小紋羽織地											
その他の小紋			144								144
計	8		144								152
総合計	619		609		33		491				1,752

年度別加工技術別生産数量表

(表-4)

(単位 反)

区分	年度別											
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
型染友禪	本	169,278	139,445	124,327	114,730	107,914	95,809	85,693	71,759	67,849	60,149	45,815
	合	29,073	24,108	24,845	9,090	13,777	13,521	14,741	12,106	11,814	7,892	7,765
	ウー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
手描友禪	小	198,351	163,553	149,172	123,820	121,691	109,330	100,434	83,865	79,663	68,041	53,580
	本	79,089	62,453	69,614	79,396	84,723	79,274	65,646	70,058	58,770	50,854	30,257
	合	0	2	0	0	1,000	1,000	703	540	600	200	220
機械捺染	小	79,089	62,455	69,614	79,396	85,723	80,274	66,349	70,598	59,370	51,054	30,477
	本	135,903	141,787	120,945	102,550	101,985	101,658	80,812	77,073	113,341	123,737	84,986
	合	68,280	68,785	68,500	79,200	69,270	72,230	73,580	80,550	85,315	75,880	50,133
インクジェット	ウー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小	204,183	210,572	189,445	181,750	171,255	173,888	154,392	157,623	198,656	199,617	135,119
	本	25,853	35,186	33,715	38,752	39,713	44,626	47,771	45,450	43,898	45,407	50,020
合計	合	4,635	6,066	4,690	4,680	3,932	5,409	6,442	6,766	7,315	8,282	6,325
	小	30,488	41,252	38,405	43,432	43,645	50,035	54,213	52,216	51,213	53,689	56,345
	計	512,111	477,832	446,636	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521

昭和43年度分～平成21年度分は省略

年度別素材別生産数量表

(表一5)

(単位 反)

区分	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		絹	169,278	139,445	124,327	114,730	107,914	95,809	85,693	71,759	67,849	60,149
本	型染友禪	79,089	62,453	69,614	79,396	84,723	79,274	65,646	70,058	58,770	50,854	30,257
	手描友禪	135,903	141,787	120,945	102,550	101,985	101,658	80,812	77,073	113,341	123,737	84,986
	機械捺染	25,853	35,186	33,715	38,752	39,713	44,626	47,771	45,450	43,898	45,407	50,020
	小計	410,123	378,871	348,601	335,428	334,335	321,367	279,922	264,340	283,858	280,147	211,078
合	型染友禪	29,073	24,108	24,845	9,090	13,777	13,521	14,741	12,106	11,814	7,892	7,765
	手描友禪	0	2	0	0	1,000	1,000	703	540	600	200	220
	機械捺染	68,280	68,785	68,500	79,200	69,270	72,230	73,580	80,550	85,315	75,880	50,133
	小計	4,635	6,066	4,690	4,680	3,932	5,409	6,442	6,766	7,315	8,282	6,325
ウール	型染友禪	101,988	98,961	98,035	92,970	87,979	92,160	95,466	99,962	105,044	92,254	64,443
	手描友禪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機械捺染	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合	計	512,111	477,832	446,636	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521

昭和43年度分～平成21年度分は省略

年度別品目別生産数量表

(表-6)

(単位 反)

区分	回数		第43回	第44回	第45回	第46回	第47回	第48回	第49回	第50回	第51回	第52回	第53回
	年度別	年度別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
着	尺		231,390	222,123	197,748	187,598	189,392	174,605	164,788	167,715	162,283	144,946	100,836
つけ	さげ		11,375	8,972	13,128	12,388	10,207	7,731	7,090	5,533	8,722	8,787	5,293
羽	尺		1,224	1,060	1,330	1,829	272	398	6,196	4,758	3,945	3,785	2,420
染	帯										10,697	9,455	8,164
四ツ身、一ツ身			7,491	5,639	9,942	9,180	4,511	6,613	5,098	4,914	4,633	4,372	4,493
四ツ身、一ツ身	絵羽		8,705	11,074	9,334	4,657	5,935	3,628	4,887	4,903	3,854	4,072	2,802
長	襦		62,553	67,337	58,222	61,570	62,236	68,087	42,831	37,266	58,111	63,371	42,913
肩	裏		16,891	14,550	15,227	13,573	17,743	20,992	15,556	12,672	16,948	24,536	15,513
絵	羽		378	441	332	402	255	643	889	548	298	502	457
訪	問		38,237	27,641	27,278	36,165	28,602	23,672	23,021	20,135	14,922	11,851	7,534
振	袖		93,629	90,499	86,165	82,761	81,997	81,720	82,541	77,093	69,086	66,616	71,325
小	袖		11	24	24	99	11	10	15	0	22	0	4
打	掛		189	328	265	252	271	209	135	217	331	153	96
留	袖		13,406	10,231	10,291	8,106	7,732	9,230	6,155	5,496	4,691	3,499	992
熨	斗		1,605	2,042	2,786	2,486	2,641	2,338	2,524	1,927	1,622	1,874	1,554
その他			25,027	15,871	14,564	7,332	10,509	13,651	13,662	21,125	28,737	24,582	11,125
計			512,111	477,832	446,636	428,398	422,314	413,527	375,388	364,302	388,902	372,401	275,521

昭和43年度分～平成21年度分は省略